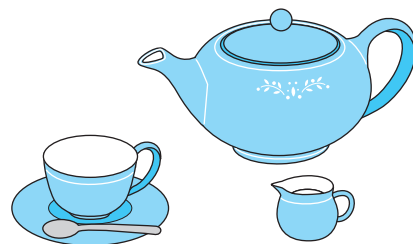


たしかめよう

★ はるかさんとなつみさんは、表のような量で、紅茶にミルクを入れてミルクティーをつくりました。

ミルクティーの量(mL)

	ミルクの量	紅茶の量
はるかさん	100	150
なつみさん	200	300



(1) 2人がつくったミルクティーの、ミルクと紅茶の量の割合を比で表しましょう。

はるか 100 : 150

☺ 身近な生活で、2つの量の割合を表す場合、比を使って表すことがあります。

なつみ :

☺ 2つの量が、100と150のとき、100 : 150のように「:」を使って、割合を表したものを、比といいます。

(2) 2人がつくったミルクティーのミルクの量は、紅茶の量の何倍ですか。分数で表しましょう。

☺ 100 : 150の比で、 $100 \div 150$ の商で表した数を比の値あたいといいます。

はるか $100 : 150 = \frac{100}{150} = \frac{2}{3}$

なつみ $200 : 300 = \frac{\quad}{\quad} = \frac{\quad}{\quad}$

(3) はるかさんとなつみさんがつくったミルクティーは、同じ味になりますか。

答え 同じ味に

1 にあてはまる数を書きましょう。

☺ 比の両方の数に、同じ数をかけても、同じ数でわっても、もとの比と等しくなります。

① $3 : 4 = \frac{\quad}{\quad} : 12$

② $6 : 9 = 2 : \frac{\quad}{\quad}$

③ $6 : \frac{\quad}{\quad} = 24 : 20$

④ $\frac{\quad}{\quad} : 25 = 7 : 5$

2 次の比の中で、10 : 12と等しい比を全部選び、()に○を書きましょう。

① 4 : 5 () ② 5 : 6 () ③ 2 : 2.4 ()

3 6 : 4と等しい比を3つ書きましょう。 ☺ 6と4に同じ数をかけたり、同じ数でわったりして求めよう。

--	--	--